

多喜浜校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成27年7月1日(水) 19:00~20:45
場所 多喜浜公民館
参加者数 男 68人 女 35人 合計 103人



質疑応答(要約)

1. 連合自治会共通の市政課題

「健康都市づくりについて」

..... 福祉部長 説明.....

意見、要望等

なし

2. 校区の課題

① 課題名(阿島集会所敷地のアスファルト舗装について)

【真鍋阿島自治会長】

阿島集会所の利便性の向上について、阿島集会所の前面部分は未舗装の状態であり、雨天時や雨上がりには使用制限が必要となっている。自然災害時は一段と使用できない状態

である。また、南側の空地は普段利用しないことから雑草が生えるなど、管理に困っている。阿島集会所の活用を向上させるため、また、美化衛生面からも、未舗装部分のアスファルト舗装を市でしていただきたい。

【市民部長】

自治会館の整備については、コミュニティ施設整備の補助金制度を設けています。これは、皆さんが使っている自治会館を整備する際に、60万円を上限に2分の1の補助を出して、整備をしていただくという制度です。かなり人気がある事業でして、翌年度にやりたい事業を前年度に申し込んでもらって補助金化するという取組みです。もし、阿島自治会のほうで来年度やりたいというご希望が固まりましたら、地域コミュニティ課にご相談していただき、来年度に向けて準備をしていただきたいと思います。

【日野連合自治会長】

泉市長の時代、自治会館の周辺が児童公園（子ども広場）という形になっているものがあるが、子どもが減っているの最近はあまり使われていない。そういうのはどう思うか。

【市民部長】

私の権限ではなかなか言い難いところではありますが、児童公園として利用できなくなっている地域も増えてきているような気はします。地域からそういう用途を廃止したいという要望があれば違う用途に移すことは可能です。これについてもご連絡をいただきたいと思います。

② 課題名（多喜浜小学校西側水路の蓋かけ及び出入口の設置）

【東浜自治会 岡田守正さん】

多喜浜小学校の西側の水路の蓋かけをお願いしたい。これは多喜浜連合自治会を代表しての要望です。多喜浜校区においては公民館と小学校を先頭に塩田文化の保存継承に取り組んでおり、平成11年には小学校校庭に流下式の塩田装置を、平成26年には塩の学習館を建設してもらい、天候に影響されないふるさと学習の拠点が確保できている。

多喜浜小学校体育館西側の水路に蓋をかけて、学校敷地内にあるソルティ多喜浜、塩の学習館などへの進入が容易になるようにしてほしい。蓋を架橋することにより、見学者の利便性が高まり、さらに多くの方々が施設を有効に活用できると考えている。また、以前から公民館の駐車場確保が懸案となっていますが、水路の蓋かけによって数台分の駐車スペースを確保できる。校区は東西に広く、住民の高齢化も進んでいるため車で移動する人が多くなっている。今後、公民館活動を活発化するためには、たとえ数台分でも重要なスペース。水路の蓋かけについては改良区からも内諾を得ており、出入口の確保については小学校のほうとも相談している。どうかお願いしたい。

【日野連合自治会長】

40年くらい前から学校の敷地内でやっていた陶芸教室ですが、窯の管理が学校なのか社会教育なのか曖昧になっている。塩の学習館、ソルティ、陶芸館は切り離せないもの

であるので、そのへんを踏まえてご回答をいただきたい。

【教育委員会事務局長】

小学校西側の出入り口に進入口を設置すれば、塩の学習館の利便性は高まりますが、体育館があるため職員室から死角になり、学校施設の安全確保の問題があると考えています。文部科学省の指針では、出入口は不審者の侵入防止、事故防止の観点から、職員室から見通しの良い、死角にならないこととなっています。学校における安全安心を確保するため必要があるため、西側への進入口の設置は困難であると考えています。

また、駐車場としての使用ですが、蓋かけすることによって、縦列駐車で3台程度の駐車スペースができると考えられます。しかし、水路に蓋かけをするものを公民館専用の駐車場で利用するのは問題があり、また、公民館から若干距離があるため、違法駐車への対策も必要となります。このようなことから管理面でも問題があり、蓋かけは難しいと考えています。

小学校プール東側の窯の設置された時期ははっきりせず、学校施設か公民館施設かもはっきりしていませんが、いずれにしても現地が小学校内にあるということなので、学校における安全確保の観点から利用のルール作りが必要と考えており、今後、関係者で協議することといたします。

【東浜自治会 岡田守正さん】

塩づくり体験で、かん水を作るためにポリタンクを入れた海水をもらってきているが、現在は公民館から西側を回って一輪車で運んでいる。ソルティ多喜浜の入口には鍵でもかけて、軽トラで施設の横まで行けるようにしてくれたら好都合。入口は鍵をかけることで管理できると思うので、ぜひ検討してほしい。

【日野連合自治会長】

多喜浜校区は、人口は少ないが公民館での地域の活動は新居浜一である。よその校区からも車を使って来てくれる。学校の職員室から死角になって見えないという話があったが、ちゃんと鍵をかけて、使用するとき学校に届出するようにしたら安全上問題はないのではないかと。鍵を学校と公民館で管理するという含めて、もう一度検討してほしい。

【教育委員会事務局長】

そういうところも含めて新しいルール作りを考えていきたい。

※ 再検討事項

新しいルール作りの中で、もう一度検討する。

③ 課題名（新田自治会のごみ置き場についての諸問題）

【浜本新田自治会副会長】

ごみステーションの問題で、これは新田自治会に限ったことではなく、どこの自治会でも同じような悩みを持っていると思う。県道の南側に設置している新田自治会のごみステーションは、置くための籠が小さく、入りきらないほどのごみを持ってこられる。県道の

すぐ南側にあるので、東から車で走ってきて外から放り込んでいく人もいます。網をかけているが、網だとカラスがつついて、中を食い散らかす。

ごみ箱を買おうとすると10万そこそこするし、扉の付いているものは結構高価。市でどこかの会社と契約して、半額くらいで斡旋してほしい。その場合、いろんなサイズのもの揃えてほしい。

また、よその地区から持ち込んでくるのをどう防ぐか？いい知恵があれば教えてほしい。

分別が悪いごみは置いて帰られる。回収する業者で網をかけてくれる人もいますが、網をはぐったままで置いておかれるとまた食い荒らされ、近所の人に迷惑をかける。そういうごみは、自治会長や近所の人で分別しなおして次のときまで保管している。こういった問題に対してうまくやり方をしていないところはないか？自治会の中で取り入れていきたい。

また、せつかなので、私たちも気を付けたいことが2点ほどありますので、皆さんにもお願いしておきたい。

- ・ごみのルールはお互い守ることで気持ちいいコミュニティができる。お互い分別してやっていきましょう、
- ・不心得者を見かけたら声かけをみんなでやっていきましょう。みんなでやってると、出す人も出しにくくなるのでだんだん良くなっていく。そういうことを心がけて住みよい街にしていこう。

【環境部長】

新居浜市の家庭ごみ回収はステーション方式ということで、要所要所にごみ置き場を設けており、市内にステーションは4400箇所ほどあります。場所の選定、管理はそれぞれの自治会でおこなってもらっています。

ごみを置くボックスを市のほうで安く斡旋してほしいという要望ですが、ごみのボックスはカラスや犬からごみを食い散らかすのを防ぐメリットがあります。ただ、ごみが多くなると入りきらなくてあふれますし、収集するときの積み込みの作業効率は低下します。道路上には置けないので、水路の上とか民地を借りて置くということになってきます。設置するボックスについてはそれぞれの自治会の判断をお願いをしています。ご要望のあった「安く斡旋してほしい」ということですが、市ではしておりません。市内の郷のほうに知的障がい者授産施設があり、そこで作っているボックスが比較的安いということですので、一度お問い合わせください。写真に出ているのが93cm幅、長さ2m、価格が税抜き8万円ということを知っています。

よその地区からのごみの持ち込みを防ぐ方法ですが、県道のすぐ横であり、車を横付けして捨てることのできるステーションであるので、よそからごみを持ち込まれやすい状況ではあります。よそでおこなっている事例では「看板を設置する」「ステーションに立ち番をして交替で監視」「パトロールをする」というのがありますが、これが絶対という対策はなかなかありません。出す人のモラルが要因ですので、市のほうにおいても看板の設置や継続した啓発を行っていきます。

分別不良で回収されなかったごみに業者がネットをかけてほしいという要望ですが、分別されていない、収集日が守られていないごみは収集せずにシールを貼って残しています。シールを貼って残すと出した人が回収してくれないのに気が付いて持ち帰ってくれて、ちゃんと適正に分別してくれることにつながります。ただ、カラスがつつくということもありますので、既にネットを設置しているステーションであれば、業者に依頼してネットをかけることもできるのでご連絡をお願いします。ただ、シールを貼ってネットをはるとシールが見にくいという弊害もあります。

ごみ問題への対策ではこれというのがないのが現実です。ごみは生活に密着したもので、地域によって生じる問題はさまざま、一つの解決策というのはなかなか出しづらい。私たち市民の生活に伴って出てくるごみなので、出す側も一定の責任をもって出し方のルールを守る必要があります。市においても、ごみの適切な分別がされるようにさまざまな機会を見つけて啓発し、ステーションについては分別ルールを守るよう、自治会での声かけを今後とも協力をお願いします。

【浜本新田自治会副会長】

ごみの上にシートをかけていると中が見えなくなるが、ネットをかけているところも結構多い。ネットの場合はかけてくれるよう、収集業者が集まる機会があればお願いしたい。

【環境部長】

わかりました。

【日野連合自治会長】

新居浜市はステーション方式を取っていると聞いたが、現実にそれを徹底しているのか？ステーション方式といいながら、市内で個人の玄関まで取りに行っているところもある。自治会に入らない人には、自分は住民だからごみは行政が集めるのは当たり前という人もいる。ごみを道ぶちからも集めていくようなら住民が自治会に入らなくなる。有料化の問題も含めて検討してほしい。

3. その他

【新田自治会 佐光さん】

せっかくの懇談会なので多喜浜地区のためにあえて一言市に対して要望をお願いしたい。

塩田施設の進入路と蓋かけの要請に対して、小学校に危険性があるからというニュアンスで受け取れた。多喜浜の言い分が聞いてもらえていない。

塩田文化というのは過去ずっと新居浜の産業に対して貢献してきた。施設に出入りする人も今後増える。研修会などで車を利用する人も増える。水路の横の道路は非常に狭く、車が脱輪する危険性もある。私は改良区の理事長もしており、昨年一昨年頃から蓋かけの要望は受けていて、喜んで蓋かけを承諾しますと言っていた。今回は100%要請を聞いてもらえるものと思っていた、ところが却下されているのは腑に落ちない。大した要望ではない。小学校の危険性も、地元がいろんな面で気を付けてやっていけばいいと思う。

何としてもあの要請に対してもう一度市側で練り直ししていただき、いい回答をお願いしたい。